

現在、呼吸器内科では、「**画像検査による新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の重症度および予後予測モデルの構築**」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では2020年1月から2021年9月末までに千葉大学医学部附属病院、当院を含む研究協力医療機関で上記の診断や治療を受けた患者さんの診療情報などを利用して頂きます。診療情報などが何のために、どのように使われているかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

画像検査による新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の重症度および予後予測モデルの構築

2. 研究の意義・目的

千葉大学医学部附属病院および当院を含む研究協力医療機関で診断加療された**新型コロナウイルス感染症（COVID-19）患者さん**の検査画像を用い、画像解析を行い、得られた画像特徴量と臨床項目との関連を検討し、重症度や予後を予測するモデルの構築を目指します

3. 研究の方法

千葉大学医学部附属病院および当院を含む研究協力医療機関で加療された**新型コロナウイルス感染症（COVID-19）患者さん**の胸部レントゲン画像、胸部CT検査画像を用い、コンピューターによる画像解析を行います。解析から得られた画像の特徴と、血液検査などほかの臨床項目との関連を検討します。肺炎の重症度や予後を予測するプログラムを作成します。

4. 個人情報の取り扱いについて

当院を含む研究協力医療機関で得られた個人情報は、匿名化した後に千葉大学医学部附属病院に集積され、外部に洩れることのないよう厳重に管理します。研究成果の発表にあたって、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院呼吸器内科教室の鍵のかかる棚で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っています。

研究実施機関 : 玉川病院呼吸器内科

本件のお問合せ先 : 玉川病院呼吸器内科 医師 佐々木茜

03(3700)1151